

民事裁判体験ツアー開催結果

プログラム

- 1 開会・オリエンテーション
- 2 DVD「裁判所ってどんなところ？」視聴
- 3 裁判官から民事裁判の説明
- 4 配役決め・練習
- 5 模擬裁判実演
- 6 裁判官と一緒に判決を考えよう
- 7 裁判官への質問コーナー
- 8 修了証書授与
- 9 閉会・法廷内自由見学

オリエンテーション

8月4日（金）、福島の裁判所で、小学4年生から6年生の皆さんと保護者の皆さんを対象に、「民事裁判体験ツアー」を開催しました。

小学生30人、保護者29人、合計59人の皆さんに御参加いただきました。



DVD「裁判所ってどんなところ？」



まずは、裁判や裁判所のしくみを分かりやすく解説したDVD「裁判所ってどんなところ？」を視聴しました。



裁判官から民事裁判について説明



その後、福島地方裁判所民事部の田屋茂樹裁判官から、民事裁判について、裁判に関わる人はどんな人がいるかなどについて説明がありました。



グループごとに模擬裁判の練習です

その後、今回皆さんに演じてもらう民事裁判の配役のグループ分けをしました。

今日の裁判は、自転車同士の事故でけがをした原告が、被告に対して損害賠償を求めるといふ事案です。4つのグループに分かれてから、それぞれのグループの中でどの役をやるかを決めて、セリフの練習をしました。



「裁判官をやりたい人！」
「原告をやりたい人！」…
皆さん積極的に手を挙げてくれました。



裁判官グループの皆さん



原告グループの皆さん。原告役と原告代理人弁護士役を演じます。



被告グループの皆さん。被告役と被告代理人弁護士役を演じます。

書記官・証人グループの皆さん。書記官役と原告側の証人役、被告側の証人役を演じます。



本物の法廷で民事裁判の模擬裁判を体験！

法廷に移動し、いよいよ模擬裁判の開始です！



☆裁判官・書記官役の皆さん☆



☆原告・原告代理人弁護士役の皆さん☆



☆被告・被告代理人弁護士役の皆さん☆



☆証人役の皆さん



裁判官と一緒に判決を考えよう！

保護者の皆様も傍聴席から見守ります

模擬裁判実演後、裁判官と判決を考えました。裁判官はどのように考えていくのかなどについて皆さん真剣な表情で聞き入り、自分の意見もしっかり述べていました。



～休憩中のひとこま～



休憩中は皆さんリラックスした様子で楽しんでいました。



修了証書授与



最後に、福島地方裁判所民事部総括判事の金澤秀樹裁判官から、子どもたち一人一人に修了証書が授与されました。

参加者の皆さんからの感想

参加した子どもたちからは、「緊張したけれど、裁判の流れが分かり、楽しめた。貴重な体験だった。」「初めて知ったことがたくさんあって、勉強になった。」「裁判のしくみがよく分かった。裁判官以外にもいろいろな役割があることを知った。」などの感想をいただきました。

保護者の皆さんからは、「子どもたちが短時間でよくそれぞれの役割を覚え、演じていたのが新鮮だった。」「普段見ることのできない裁判所の中を見ることができ、現職の方のお話を聞くことができ、とても良かった。」「公平に、国民に納得してもらい、信頼を得られる司法という姿勢が印象に残った。」「裁判とは、悪いことを裁くものと子どもは思っていたと思うが、今回、自転車事故を扱う民事ということで、身近なものの裁判体験となり、考えが変わったと思う。」などの感想をいただきました。



たくさんのご参加、本当にありがとうございました！福島地方・家庭裁判所では、今後も楽しくてためになる行事を企画していきたいと思っています。行事の様子や今後開催する行事の情報は、随時、ウェブサイトに掲載します。是非、ご参加ください！

